

《11月19日、突然の雪。家まで15分の道のりが2時間超。温暖化の影響で暖かい秋だったのが不意打ちの雪にパニック。急遽冬タイヤに履き替えました。》



有限会社エコ・ライス新潟
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
TEL:0258-66-0070 FAX:0258-66-0447

クイーン俱楽部だより



12月号



1



2



3

もうすぐお正月
南魚沼産

新年は国産のしめ飾りで迎えましょう

日本のお正月にかかせない伝統といえば、「しめ縄」と「お飾り」。

現在、中国産のしめ縄飾りが量販店では主流です。しかし出来れば国産のもので正月を祝いたいもの。贅沢に南魚沼産のワラを使った手作りのしめ縄飾りはいかがでしょうか。しめ縄を作るために、真夏の8月に青い稻を刈り取り、乾燥することで、綺麗な緑色と独特の香りが生まれます。多くの人が心を込めて手作りで仕上げた逸品です。

稻作は日本の文化。食べるだけでなく生活や風習に深く根付いてる稻を飾りませんか。

詳しくは、パンフレット「ふるさと特産品 冬」をご覧ください

	会員価格	一般価格
604001 しめ縄 (1尺)	1,365円	1,890円
604002 お飾り大 (55cm×17cm)	2,100円	2,625円
604003 お飾り小 (20cm×20cm)	1,365円	1,590円

■製造者/株竹治郎 ■送料別

Dr中村の お米の話



中村 信也 なかむらのぶや

医学博士。東京家政大学家政学部栄養学科教授として教鞭をとり、「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者として活躍中。

第24回 不思議の国イスラエルのお米料理

イスラエルは不思議な国です。キリストがイスラエルの地で生まれ、キリスト教が成立した頃、ローマ帝国に征服され、ユダヤ人は世界に散り散りになりました。その後苦節一千年を経た1948年、アメリカの支援を得て念願のユダヤ人国家を再建しました。反発する周りのアラブ国家との中東戦争に勝ち抜き、着実に国家を形成してきました。ユダヤ人はノーベル賞受賞者が多い、米国経済を牛耳っている、国土の大部分は砂漠なのに農業国である、など異色さを放っています。日本人も十分に異色さを放っています。両者は一大優秀民族であると私は信じ、両者は信仰を図るべきと考えています。

なぜユダヤ人は優秀かの命題をもつて今回旅をしてきました。強い信念、高い教育費、数学が優秀性の三つのキーワードであると結論しました。近年若い人の学力が落ちてきたと嘆く声がありますが、じつとも同じです。

さて、この辺で本題のお米の話に移ります。イスラエル人の主食はパンで、生野菜や生魚も食べます。残念ながらお米はほとんど食べません。その中で家庭料理といつ触れ込みの店で面白い米料理に遭遇しましたので紹介してみます。

その名は「ぶどうの葉の巻き」(stuffed vine leaves)です。一度葉巻タバコのようなもので、ぶどうの葉に巻いて煮付けたもので、丸ごと食べます。米、玉ねぎ、トマト、羊肉などを炒め、ぶどうの葉に包み込み、味をつけた汁で煮込んだものです。ヨーグルトソースをかけたりして食べます。

美味しさより一つの料理で米を炒め、更に煮付けるという二重調理することに関心をそりました。日本人は白米信仰ですので調味ではいじりません。炊き込みや味付けではなくはあまり作ません。米を食べない民族の味のない米に何とか味を付けようとすると姿勢が見られておかしさを感じました。

《①しめ縄作りは完全分業制。
一つ一つの作業ごとに専門の仕事師が作ります。②飾りも手作り。

③一個単位で全て製作。
④イグサ裁断機で青刈りしてワラを乾燥機に入れます。暑い!》